

No,02 事業名:宮島エリアにおけるストレスフリー観光 (代表者:西日本電信電話株式会社 広島支店) (1/3)

■事業概要

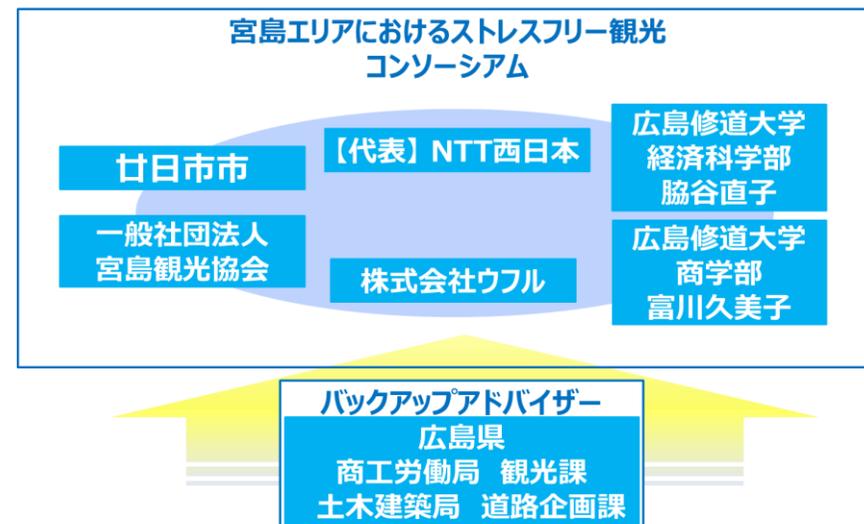
世界遺産である厳島神社を擁する宮島と宮島口の観光課題をAI/IoT技術を活用して解決をめざします。

繁忙期における島内の混雑状況や宮島口付近の駐車場の満空状況をIoTのカメラや車両検知センサー等とAI分析にて把握し、旅マエ・旅ナカの観光客に情報発信することで行動回避を促します。

また、閑散期の集客として体験型イベントを周知したり、宮島以外の県内の観光地への周遊モデルを提案することで、広島県への観光を促進して盛り上げていきます。

■コンソーシアム体制・役割

自治体、観光協会、大学、IoTコンサルタント、NTT西日本の産・学・官が一体の体制により、新しい観光スタイルの創生・実現化に取り組みます。



No,02 事業名:宮島エリアにおけるストレスフリー観光
(代表者:西日本電信電話株式会社 広島支店) (2/3)

■課題

- 繁忙期における島内の混雑や宮島口の渋滞対策によるストレスフリーな観光
- 閑散期の観光客数の取り組み
- 宮島と県内観光地への誘客

■課題解決に資するAI/IoTサービス

- 満空状況を把握する車両検知IoTセンサーやトイレの混雑検知センサーと消費電力の少ないLPWA通信との組合せサービス
- AIによるカメラ画像分析技術をエッジクラウドでの分散処理と組み合わせ実現するサービス
- AIによる混雑、渋滞予測を行い、回避行動を誘引するサービス

■スケジュール・実証成果目標

- ◆1年目(～2019年3月)
以下2点によるデータ蓄積と観光客向けリアルタイム混雑情報の発信を実現する
 - 島内カメラや車両検知センサー等の設置
 - LPWA通信設備、IoTプラットフォーム構築
- ◆2年目(2019年4月～2020年3月)
 - 蓄積データ活用による混雑状況予想の発信を実現する
 - 混雑回避のための交通手段等のレコメンド通知を実現する
- ◆3年目(2020年4月～2021年3月)
 - 体験型シェアリングサービス会社との連携による、宮島島内での新たな回遊サービスの提供と他の観光地への誘引

No,02 事業名:宮島エリアにおけるストレスフリー観光 (代表者:西日本電信電話株式会社 広島支店) (3/3)

■事業実施のアピールポイント等



満空情報をプッシュ配信

<画面イメージ>



満空情報はIoTの
車両検知センサーを活用

<駐車場情報イメージ>

- IoTセンサーと省電力通信のLPWAとの連携によるデータ収集
- LINEによる情報配信



AIを活用しカメラ (IoT) 映像から
混雑状況を見える化



トイレの
満空状況

開閉センサ (IoT) を活用し
満空状況を見える化



整理券の発券システムを導入し、
待ち状況を見える化



サイネージやLINEを介して情報発信

- AIにより、カメラ画像から人数カウントや人流予測を実施しマップにて情報配信
- 県内のNTTのデータセンタビルにエッジクラウドを設置し、高速・低遅延処理・セキュアにカメラ映像を処理